

南海トラフ地震対策中部圏戦略会議 令和3年度活動計画(案)

南海トラフ地震対策中部圏戦略会議 令和3年度活動計画(案)

優先的に取り組む検討項目

◎地方公共団体レベルでの災害廃棄物対策の強化と地域ブロック内の広域連携体制の構築

○概要・目標

- ・中部管内市町村が策定する「災害廃棄物処理計画」の策定率60%を目指す。
- ・令和元年東日本台風(長野県)を踏まえ「災害廃棄物中部ブロック広域連携計画」の検証を行い、随時見直しを実施。

○目標期間：4年

◎濃尾平野を対象とした総合啓開(道路啓開、航路啓開、排水対策)の連携・調整方法の検討

○概要・目標

- ・分割エリアにおける総合啓開(道路啓開、航路啓開、排水対策)のタイムラインを作成の上、必要となる連携調整事項を抽出し、効果的、効率的な連携調整方法の検討を進める。

○目標期間：1年

◎南海トラフ地震臨時情報、気象災害における保健医療福祉対応のあり方の検討

○概要・目標

- ・東海4県下の医療施設、福祉施設の被害予測を把握するハザードマップを作成し、関係機関が参加して対応方針・運用方法を検証する。

○目標期間：1年

◎総合啓開と救出救助活動の連携強化

○概要・目標

- ・啓開等作業中の救出救助機関との連携について整理し、関係機関で共有する。また、その検証や関係者への周知のための演習・勉強会等を実施する。

○目標期間：1年

継続的な取り組み

◎南海トラフ地震臨時情報への対応

- ・南海トラフ地震臨時情報に伴う防災対応中部連絡会等において、継続的に情報共有等を実施。

◎「南海トラフ地震事態想定とリスクの見える化」の具体化

- ・あいち・なごや強靱化共創センターと連携し、インフラやライフラインの被災状況が社会経済活動に及ぼすダメージについて、産業連関の視点で「事態想定」として整理し、周知を実施。

◎中部ブロック南海トラフ地震防災対策推進連絡会広域連携防災訓練への参加

- ・実施時期：令和3年9月(予定)
- ・参加機関：中部ブロック南海トラフ地震防災対策推進連絡会
(南海トラフ地震対策中部圏戦略会議も加盟)